



—環境保全型農業部門—

京都府農地・水・環境保全
向上対策協議会長賞

薫茶会

京都市



惜しみない“努力”が生んだ“有機JAS認定”

土づくりに、くん炭や菜種かすを使用するなど、化学合成の肥料や農薬を使用しない有機栽培に取り組んでいます。また、小学校で「お茶の体験学習」を行い、消費者へのお茶栽培や有機農業の理解醸成に努めています。



お茶の体験学習で食育を

茶摘み、碾茶工場の見学、ホットプレート製茶、茶香服などお茶の体験を通して、お茶の栽培から製品になるまでを知る機会を作っています。



こだわりの栽培方法

くん炭、菜種かす、魚粉などの有機資材を使用し、株元だけに溝を切って施用する昔ながらの方法を守っています。

